2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年10月30日

上場会社名　　株式会社ｖｉｓｕｍｏ　　上場取引所　東
コード番号　　303A　　ＵＲＬ　https://visumo.asia/company
代表者　　（役職名）代表取締役　社長執行役員　　（氏名）井上　純
問合せ先責任者　（役職名）取締役　上席執行役員　　（氏名）見城　壮彦　　ＴＥＬ　03-6822-4888

半期報告書提出予定日　　2026年11月６日　　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	638	44.0	16	△69.9	16	△70.8	6	△81.8
2026年３月期中間期	443	12.2	54	37.9	55	38.8	37	40.9

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	3.31	3.29
2026年３月期中間期	22.76	22.55

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	1,027	696	67.5	338.22
2026年３月期	1,014	688	67.7	334.91

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　693百万円　2026年３月期　686百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,352	38.9	30	△63.3	30	△63.9	21	△71.1	10.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	2,050,700株	2026年３月期	2,050,700株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	－株	2026年３月期	－株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	2,050,700株	2026年３月期中間期	1,637,000株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況 …… 2
（４）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間貸借対照表 …… 4
（２）中間損益計算書 …… 5
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間においては、企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進やAI技術の進展を背景に、デジタルマーケティングへの投資は引き続き堅調に推移いたしました。また、SNS投稿やレビュー（ロコミ）などのユーザー生成コンテンツ（UGC）の活用が広がる中、企業では多様なデジタルコンテンツを活用した顧客体験の向上やマーケティング施策の高度化へのニーズが高まっております。一方で、デジタルコンテンツの管理・運用の複雑化やデジタル人材の不足などを背景に、効率的なコンテンツ活用を実現するソリューションへの需要も拡大しております。

このような環境のもと、当社は、SNS投稿、レビュー、動画などの多様なコンテンツを一元的に活用できるマーケティングプラットフォームをSaaSとして提供し、企業のマーケティング活動を支援しております。当中間会計期間においては、新規顧客の獲得および既存顧客との取引拡大に注力するとともに、AI時代を見据えた機能開発やサービスの機能強化を推進し、提供価値の向上に取り組んでまいりました。また、生成AI関連技術の活用を進めるとともに、SNS投稿、レビュー、動画を組み合わせたマーケティング支援の強化を図り、顧客ニーズへの対応力向上に努めてまいりました。

これらの結果、当中間会計期間の売上高は638百万円（前年同期比44.0%増）、営業利益は16百万円（同69.9%減）、経常利益は16百万円（同70.8%減）、中間純利益は６百万円（同81.8%減）となりました。

また、利益面につきましては、上記の体制強化および開発強化に向けた投資を計画的に進めたことにより、人件費および研究開発費が増加し、前年同期と比較して減少いたしました。

なお、当社はマーケティングプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間会計期間末における流動資産は440百万円となり、前事業年度末に比べ20百万円減少いたしました。これは主に売掛金が９百万円増加し、現金及び預金が20百万円、前渡金が８百万円減少したことによるものであります。固定資産は587百万円となり、前事業年度末に比べ34百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が27百万円、無形固定資産が16百万円増加し、敷金が11百万円減少したことによるものであります。この結果、総資産は、1,027百万円となり、前事業年度末に比べ13百万円増加いたしました。

（負債）

当中間会計期間末における流動負債は184百万円となり、前事業年度末に比べ１百万円減少いたしました。これは主に未払費用が４百万円、未払法人税等が３百万円増加し、未払金が９百万円減少したことによるものであります。固定負債は147百万円となり、前事業年度末に比べ７百万円増加いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が５百万円、退職給付引当金が２百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、331百万円となり、前事業年度末に比べ６百万円増加いたしました。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産合計は696百万円となり、前事業年度末に比べ７百万円増加いたしました。これは主に中間純利益の計上により利益剰余金が６百万円増加したことによるものであります。

（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ20百万円減少し、285百万円となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、112百万円（前中間期は54百万円の獲得）となりました。これは、税引前中間純利益の計上及び減価償却費の計上等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、133百万円（前中間期は71百万円の使用）となりました。これは、無形固定資産の取得及び有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

該当事項はありません。

（４）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の業績見通しにつきましては、2026年５月８日の「2026年３月期 決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、上記見通しにつきましては、本資料の発表日時点において把握している情報に基づいたものであり、今後、業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	306,659	285,792
売掛金	121,170	130,264
前払費用	22,375	20,679
前渡金	11,253	3,223
その他	103	1,006
貸倒引当金	△60	△87
流動資産合計	461,503	440,877
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	7,240	24,943
減価償却累計額	△3,706	△557
建物附属設備（純額）	3,533	24,386
工具、器具及び備品	13,142	18,252
減価償却累計額	△7,466	△6,143
工具、器具及び備品（純額）	5,676	12,108
有形固定資産合計	9,209	36,494
無形固定資産		
ソフトウエア	444,462	458,833
ソフトウエア仮勘定	13,378	15,658
無形固定資産合計	457,841	474,491
投資その他の資産		
繰延税金資産	28,978	31,386
敷金	56,579	44,633
その他	7	29
投資その他の資産合計	85,565	76,049
固定資産合計	552,615	587,035
資産合計	1,014,118	1,027,913
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,275	22,419
未払金	62,011	52,485
未払費用	42,601	46,971
預り金	5,559	5,798
未払法人税等	10,268	13,903
契約負債	5,434	5,115
賞与引当金	36,261	38,085
流動負債合計	186,411	184,779
固定負債		
退職給付引当金	15,644	18,049
役員退職慰労引当金	23,542	28,992
長期借入金	100,000	100,000
固定負債合計	139,186	147,041
負債合計	325,597	331,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	248,525	248,525
資本剰余金	242,654	242,654
利益剰余金	195,610	202,405
株主資本合計	686,790	693,585
新株予約権	1,730	2,507
純資産合計	688,521	696,093
負債純資産合計	1,014,118	1,027,913

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自2025年４月１日 至2025年９月30日）	当中間会計期間 （自2026年４月１日 至2026年９月30日）
売上高	443,631	638,933
売上原価	152,130	310,653
売上総利益	291,501	328,280
販売費及び一般管理費	236,622	311,748
営業利益	54,878	16,532
営業外収益		
受取利息	306	393
雑収入	50	180
営業外収益合計	356	573
営業外費用		
支払利息	－	950
営業外費用合計	－	950
経常利益	55,235	16,155
特別損失		
固定資産除却損	―	2,149
特別損失合計	―	2,149
税引前中間純利益	55,235	14,006
法人税、住民税及び事業税	17,672	9,619
法人税等調整額	300	△2,408
法人税等合計	17,972	7,211
中間純利益	37,262	6,794

（３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自2025年４月１日 至2025年９月30日）	当中間会計期間 （自2026年４月１日 至2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	55,235	14,006
減価償却費	32,857	95,365
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1	26
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,846	1,824
退職給付引当金の増減額（△は減少）	1,302	2,404
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	2,250	5,450
受取利息及び受取配当金	△306	△393
支払利息	－	950
株式報酬費用	418	776
固定資産除却損	－	2,149
売上債権の増減額（△は増加）	△3,139	△9,093
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,372	△1,855
前渡金の増減額（△は増加）	－	8,030
契約負債の増減額（△は減少）	△1,127	△319
未払金の増減額（△は減少）	△18,111	△9,526
前払費用の増減額（△は増加）	△212	1,696
その他	2,958	6,279
小計	72,600	117,772
利息及び配当金の受取額	306	393
法人税等の支払額	△18,262	△5,808
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,644	112,357
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	－	△35,310
無形固定資産の取得による支出	△71,191	△106,141
敷金及び保証金の回収による収入	－	8,586
その他	－	△360
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71,191	△133,225
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△16,547	△20,867
現金及び現金同等物の期首残高	347,308	306,659
現金及び現金同等物の中間期末残高	330,761	285,792

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社は、マーケティングプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。